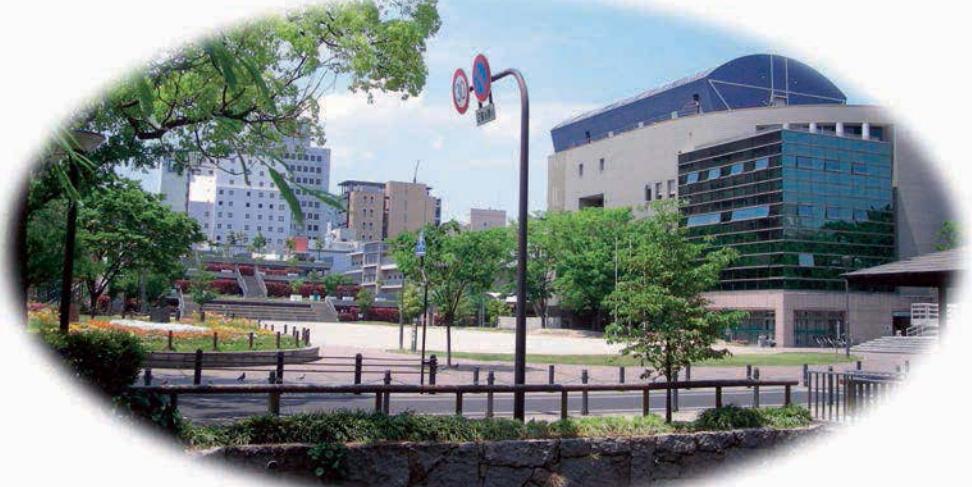




# 人口減少時代に備えての政策提言書 岡山市民未来創生プラン

～ 新たな“生（いのち）”が育まれるまちづくり～

～ 西川緑道公園・西川アイプラザ～

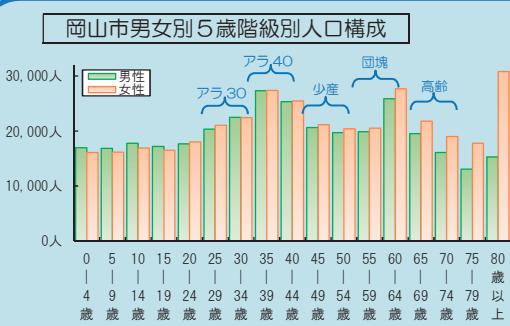


私たちは進展する少子高齢・人口減少時代に備えるため、政策提言書の作成に取り組んでまいりました。平成23年度に市民1万人への『岡山のまちづくり』に関する調査を実施、平成24年度、平成25年度と調査、分析を重ねてまいりました。このほど、「岡山市民未来創生プラン」として、市民の皆様にお示しすることとなりました。



写真の西川緑道公園・西川アイプラザは花や緑あふれる空間として親しまれています。周辺では市民の皆様による多彩なイベントが開催されています。その意味で、市民協働による新たなまちを築いていくこのプランの象徴と位置づけました。「岡山市民未来創生プラン」では市民が主役のまちづくりを、市民の皆様とともに実現させていただくための政策と施策を提言いたしました。私たちがこのプランの案内をさせていただきますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

平成26年5月 公明党岡山市議団



「『岡山のまちづくり』に関する調査」では、アラ30（25～34歳）、アラ40（35～44歳）、少産（45～54歳）、団塊（55～64歳）、高齢（65～74歳）の5種の世代別に分析しました。岡山市は、アラ30、アラ40世代の人口の山が団塊世代より大きいことが示されています。最大人口コホートのこの世代の参画によるまちづくりが重要です。私たちはその実現に向け、積極的に取り組んでまいります。

4



## 現在の岡山 多様な

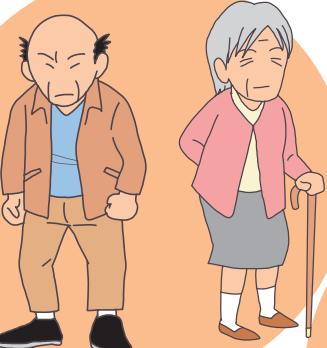
岡山市には様々な人たちが暮らづくり』に関する調査』の分析を  
齢という5つの世代について、回  
イラストにしてみました。

(各クラスターの特性は、4・5ページ)

## アラ30世代

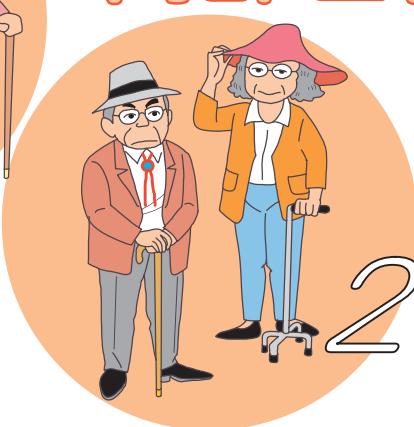


## 高齢世代



3

3



2



1



1

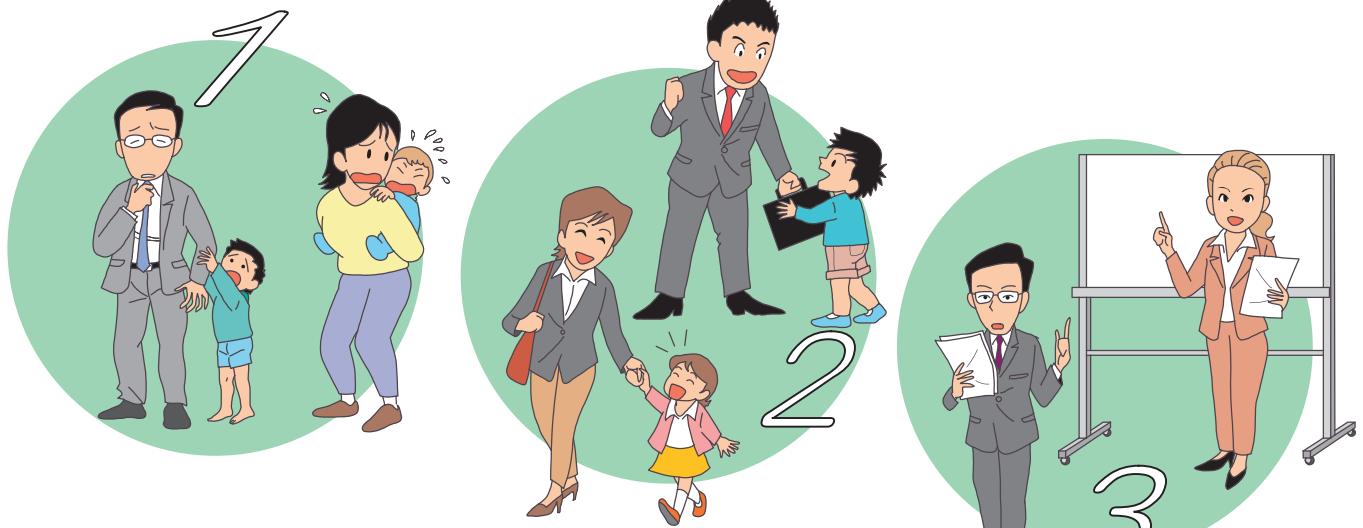


3



2

2



## アラ40世代

# 市を支える 市民像

しています。私たちが行った「『岡山のまち  
もとに、アラ30、アラ40、少産、団塊、高  
答傾向が似通った塊（クラスター）を見つけ、

下段を参照してください。）

## 団塊世代



## 少産世代



# 岡山市民未来創生プランの提言にあたって

## “岡山市”と“市民”的“未来”への課題を求めて

### 岡山市外から来た人が半数

岡山市民の現状を把握するため、生まれ育った場所を聞きました。岡山市外と答えた人が半数もいます。まちづくりのコンセプトや政策に、この人たちの意見が反映されているでしょうか。未来の岡山市の構築に積極的に活躍できる場を創造します。

### 広大な市域と豊かなまち・岡山

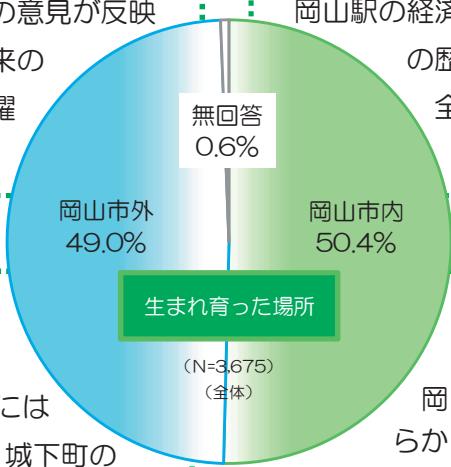
市内全域に広がるショッピング施設などは分散型の、中学校区に配置された公民館などは居住地域型の豊かなインフラです。岡山駅の経済的な貢献や、城下町としての歴史や文化、災害の少ない安全なまちなども、岡山市の豊かさを表しています。

### 現実変革への意欲が必要

しかし岡山市の豊かさは、NPOなど一定目的での活動には利用しにくいシステムです。城下町の歴史は、市外から来た人との支え合いの文化を育ちにくくするという課題につながります。その解決には市民と行政双方の変革への意欲が必要です。

### 多様な市民が求める多様な政策

岡山市に住む市民の実像を明らかにしたもののが2~3ページの多様な市民像です。世代間と世代内に存在する多様性に注目してください。市民が求める政策・施策も多様です。実現に向けて、皆様のご意見が反映できる仕組みをつくります。



## アラ30世代 (25~34)



第一クラスター：岡山市出身で地域に溶け込めていない人たち。岡山市に好意的ではなく、アラ30世代では生活満足度も低く、家族志向



第二クラスター：岡山市内で生まれ、岡山で働くエリート層。だれかを助けたいという思いはあるけれど、家族や隣近所には不満を持ち、楽な方向に流れがちな人たち

第三クラスター：岡山市出身で、岡山で家庭を持ち、生活が安定した人たち。岡山市のことが好きで、社会にも好意的で、家族志向が強い

第四クラスター：個人主義的で現実主義。岡山市出身で、岡山市には好意的で生活には満足しているが、社会を否定的にみる人たち



第一クラスター：仕事が忙しく、近所づきあいなど周囲のことに時間を割く余裕がない日々の生活をするだけで精一杯の人たち



第二クラスター：岡山市出身で家族や隣近所、社会にも肯定的。前向きで、生活にも満足しており、岡山市に対しても肯定的な人たち

第三クラスター：町内会などの地域や社会にも否定的。家族に対しても頼りたくない、仕事一筋で現代的な価値観をもつ人たち

第四クラスター：岡山市外出身で生活や近所づきあいが良好で、岡山市での生活には満足しているが、岡山市からは出て行きたい人たち



## 多様な市民が“創”る 新たな“生（いのち）”が育まれるまちづくりを

### 結婚するのは自由

アラ30、アラ40世代女性の9割が結婚は自由と回答しました。この世代がまちづくりを推進する力になります。望むなら誰もが結婚、出産し、安心して子育てができるまちを築きます。新たな“生（いのち）”が育まれるまちづくりを目指します。

### 超高齢社会を支えるアラ30・40世代

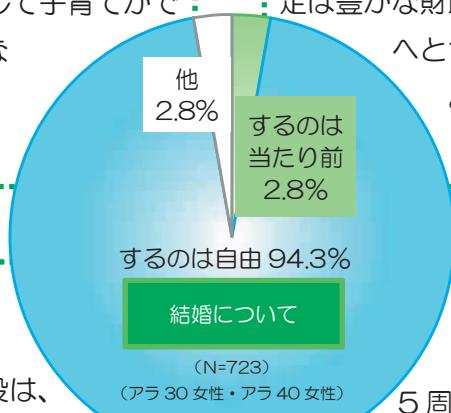
“生（いのち）”が育まれる社会は、アラ30、アラ40世代の就労、健康、子育てを推進することにより実現します。生活の安定は豊かな財政へ、超高齢社会の基盤整備へつながります。血縁や地縁によらない、支え合う仕組みをつくります。

### 岡山市民未来創生プランの誕生

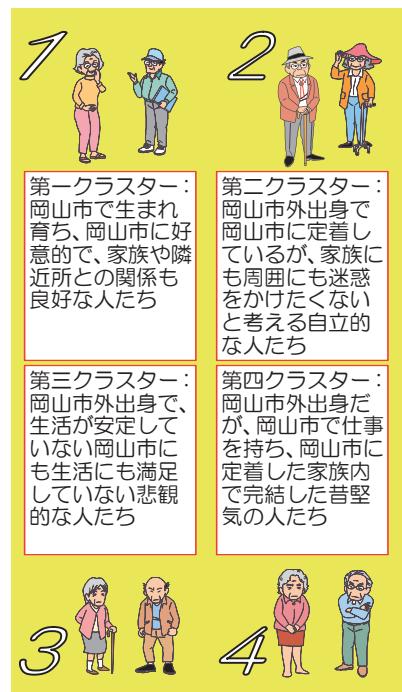
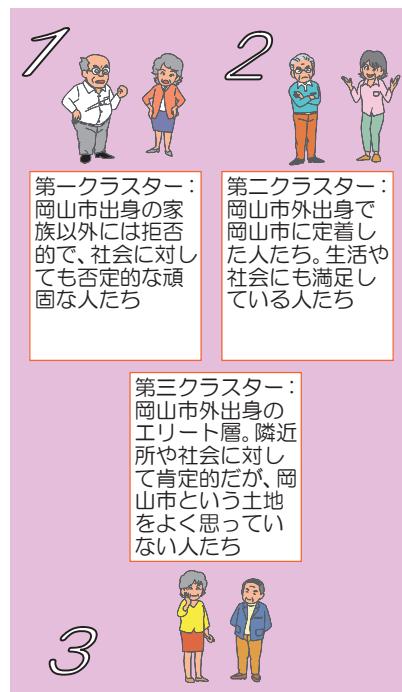
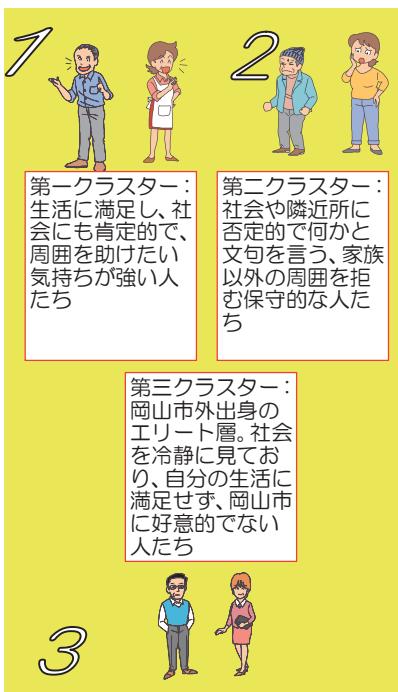
このプランを実現する主役は、多様な岡山市民の皆様です。自ら未来のまちを創ろうとする意欲がある方たちです。市民参画の推進により、市民力による市民のためのまちを創生する意味で「岡山市民未来創生プラン」と名付きました。

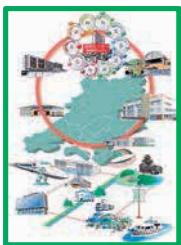
### プラン実現に全力で

岡山市は政令市に移行して5周年を迎えました。このプランでは、未来のまちづくりのコンセプトと政策・施策をわかりやすく表現することに努めました。次ページから紹介する「岡山市民未来創生プラン」を構成する3つのプランをご覧ください。

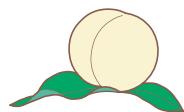


## 少産世代 (45~54) 団塊世代 (55~64) 高齢世代 (65~74)





プラン1



# ... プラン1の3つの政策 ...

## (1) 1kmスクエアを基準に、5つのゾーンの特性を活かしたまちの活性化を図ります。

1) 各ゾーンに開発の方向性を持たせます。

### 【JR岡山駅周辺ゾーン】

…岡山市の玄関口にふさわしい周辺環境と公共交通の整備を推進します。

### 【カルチャーゾーン】

…岡山城・後楽園などの歴史・文化・観光資源を活かした、にぎわい創出を推進します。

### 【市役所周辺ゾーン】

…官・学の連携で最先端医療・保健・福祉の情報発信拠点にするとともに若者が集うまちづくりを推進します。

### 【京橋・千日前周辺ゾーン】

…周辺商店街の活性化と子どもや高齢者が住みやすく集いやすいまちづくりを推進します。

### 【スポーツゾーン】

…運動公園周辺でのスポーツによるにぎわい創出と、学生や市民が学び楽しめるまちづくりを推進します。

2) 各ゾーンをつなぐ回遊性を確保します。

## (2) 視覚や感性に訴え、市民が参加しやすい魅力的なまちづくりを推進します。

- 各ゾーンに駐車場を確保し、公共交通の利用促進を図り、回遊性の向上のため、徒歩や自転車で移動できるまちづくりを推進します。
- まちなかの貴重な自然財産である西川緑道公園周辺を、人が集い笑顔あふれる岡山の顔として演出します。
- 岡山を代表する食の開発と楽しく食事ができる場の創造に取り組みます。
- まちなかで音楽・イベントなど市民が参加し表現できるエリアの開発と、自由に憩うことができる空間をつくります。

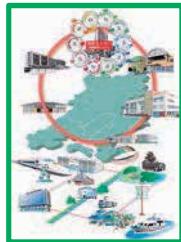
## (3) 利用者目線を活かし、利便性の向上を図ります。

- 国・県・市の行政間相互の連携を深め、民間各種団体との意見交換を重ねることにより、利用者目線に立った課題・情報の共有が進むよう取り組みます。
- 案内板の設置や観光パンフレットの作成、駅前の公共交通機関の利便性向上など利用者目線を活かした改善に取り組みます。

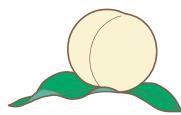


岡山市は他都市に比べ、若い人が多いまちです。この若い人たちも含め、多くの市民の皆様や岡山市を訪問される他都市の皆様が、楽しめる、魅力的なまちにしていきます。

中心市街地の活性化は、岡山市に新たな雇用・産業が生まれることにつながります。安心して子育てできるまち、バランスのとれた医療・介護を提供できるまちとして、岡山市を大きく発展させてまいります。



プラン2



## 「日本一子育てしやすいまち、 女性が働きやすいまち ・OKAYAMA」の創生



誰もが輝く  
まちづくりを！



子どもたちの  
育ちと学びを  
豊かに！

保育と教育の  
質・量  
ともに拡充を！



## … プラン2の3つの政策 …

### (1) 誰もが輝くまちづくりを進め、人が集う岡山市を創ります。

- 1) 女性の就労支援に向けて、情報収集ができる場所と相談窓口を設置し、「女性の就労サポートプラン」を策定します。
- 2) 岡山の保育・教育の施設、人、情報を優しく細やかに案内する「岡山っ子コンシェルジュ（専門の相談員）」の配置を進めます。
- 3) 健やかな成長・発達を支える「子ども医療費」無料化の拡充と食育を推進します。

### (2) 岡山で生まれ育つ子どもたちの保育と教育の質・量ともに拡充するために、施設と施策の改編・整備を促進します。

- 1) 市立園の統廃合、幼保連携型認定こども園化、民営化などによる保育施設の拡充と、小規模保育制度の導入等により、保留児童（実質は待機児童）の解消を図ります。
- 2) 保育園や幼稚園の幼保連携型認定こども園化を促進し、3歳児教育を拡充させることにより、保育と教育の質の向上を図ります。
- 3) 保育量の確保と質の高い保育に向けて、保育士の確保と待遇の改善を進めます。
- 4) 保育施設への多様な事業主体と事業評価を導入します。

### (3) 子どもたちの未来を拓く心身の育ちと学びを豊かにするために、多様な教育環境を整えます。

- 1) 心身ともに健全な子どもの育成のために、保育園・幼稚園園庭の芝生化を進めます。
- 2) 子ども一人ひとりの可能性を拓くために、学びと教える環境を整えます。
- 3) 放課後児童クラブの活動場所として、元気に遊べるスペースと静かに勉強できる環境の確保を進めます。

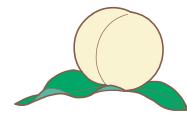
岡山市は若い男女が市外から移り住むまちです。これらの人々にとって、働きやすい、学びやすい、遊びやすいまちでなければなりません。何よりも、望むなら誰もが安心して結婚し、子どもを産み育てることができる施設や施策が必要です。そのために、女性が働き続けることができる条件を整えます。今後も若い世代から選ばれるまちにするため、子育ての安心を高める施策を最優先させ、女性の就労支援を充実させてまいります。





プラン3

## 岡山市内の多種多様な既存施設を活性化する「市民協働ネットワーク」の構築



# ... プラン3の3つの政策 ...

## (1) 公共施設をすべての市民に便利なインフラとして拡充します。

- 1) 公共施設の複合化・多機能化と「市民協働支援システム」の構築を推進します。
- 2) 周辺自治体との連携を深めます。

## (2) 課題解決の新たな公共を担う人の育成と仕組みの構築を推進します。

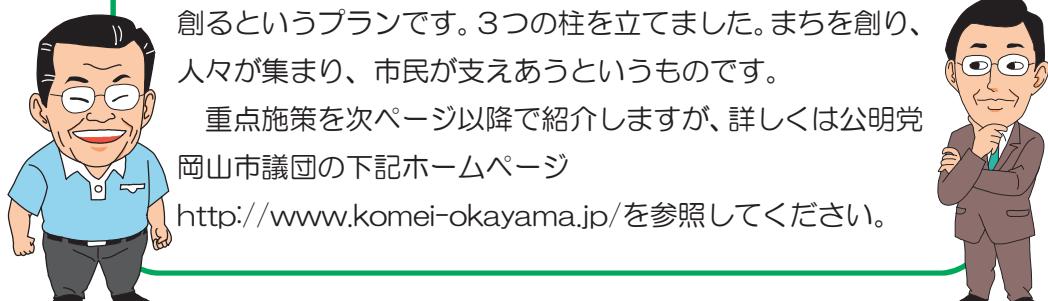
- 1) 市民の皆様の協働の力で地域課題を解決できるよう「岡山市協働のまちづくり条例」を改正するなど、NPO活動を支援します。
- 2) 地域コミュニティを持続可能にするために、町内会の法人化等を促進します。
- 3) 女性と若者が行政に参画しやすい環境整備に取り組みます。
- 4) 市民の皆様の利便性を高めるため、コンビニエンスストアとの連携を深めます。

## (3) 多様なサービスシステムとネットワークの力で持続可能な都市づくりを推進します。

- 1) ICTの利活用による多種多様な既存施設の活性化と多様な主体をつなぐための中心拠点「市民協働センター」の設置に取り組みます。
- 2) モバイル・ガバメントを推進します。
- 3) 地域の特性に応じたまちづくりを推進します。
- 4) 危機管理体制を充実します。



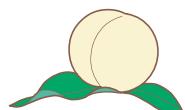
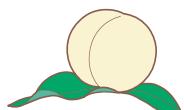
「『岡山のまちづくり』に関する調査」により、岡山市の公共施設と行政施策への市民の皆様の利用度と認知度が、共に低いということが明らかになりました。市行政と市民との距離をいかに縮めるかが、最重要課題です。一方、調査では、課題解決を行政任せにしない共助意識の高い元気な市民の皆様の姿も明らかになりました。この動きをサポートしてまいります。キーワードは「市民協働」「ICT」「ネットワーク」です。



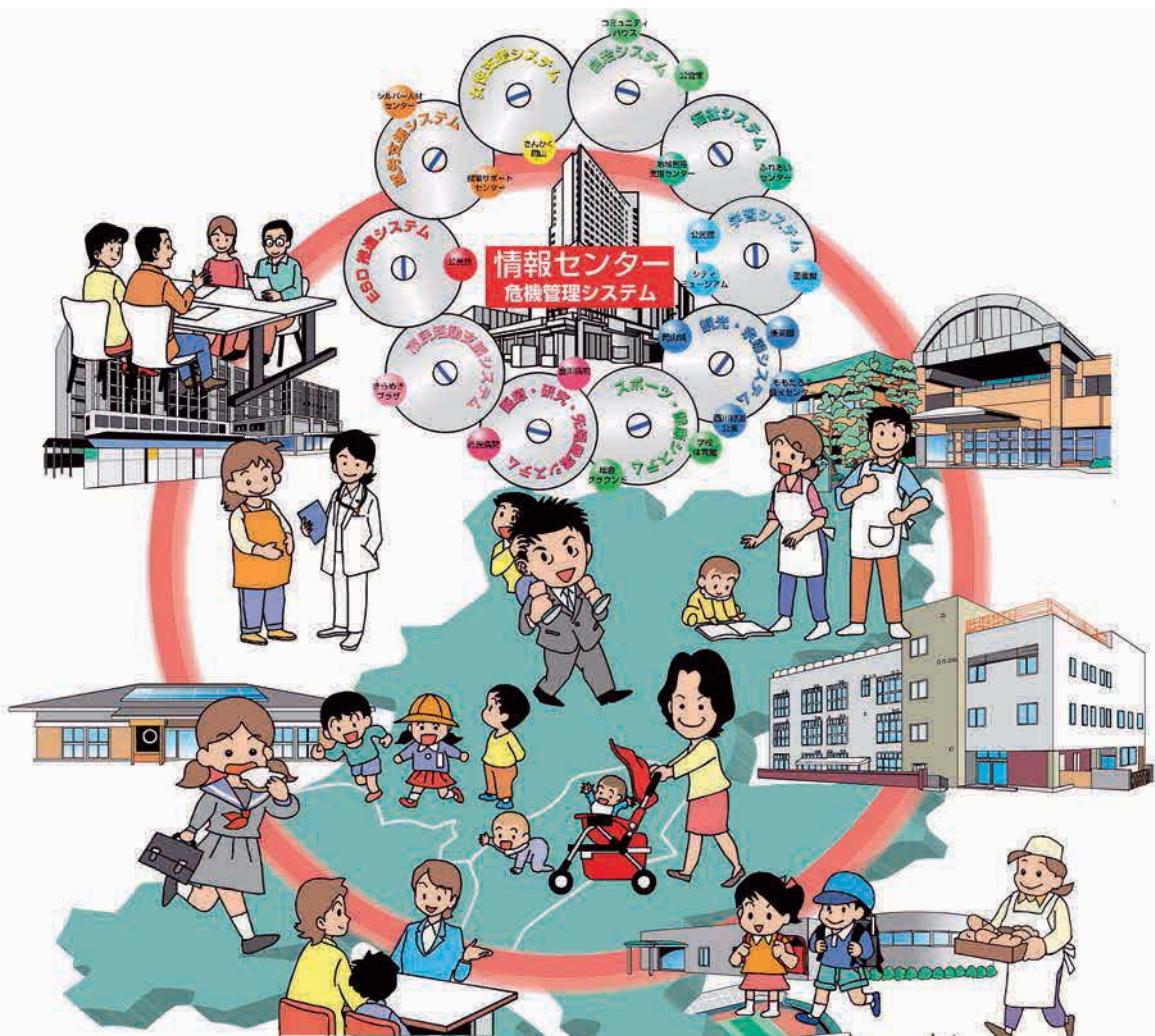
平成23年度にスタートし、3年間の調査・研究を経て、このほど市民の皆様に政策としてお示しすることとなりました。市民の側に立って岡山市の未来を市民が主役になって創るというプランです。3つの柱を立てました。まちを創り、人々が集まり、市民が支えあうというものです。

重点施策を次ページ以降で紹介しますが、詳しくは公明党岡山市議団の下記ホームページ  
<http://www.komei-okayama.jp/>を参照してください。

# 3つのプランの構想図



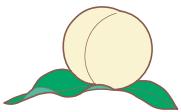
プラン3



プラン2

プラン1





プラン1

## ... プラン1の重点施策項目 ...

### 岡山駅を起点とする 「OKAYAMAビッグプレイゾーン」の再開発



#### J R 岡山駅周辺ゾーン

- 歩いて楽しい県庁通り、桃太郎大通りを演出します。
- わかりやすい案内板を設置します。
- 使いやすい公共交通を整備します。

#### カルチャーゾーン

- 図書館、美術館などを活用したイベントを定期的に開催します。
- 表町商店街への回遊性を高める駐車場を整備します。

#### 市役所周辺ゾーン

- 岡山大学病院と市役所周辺の公共交通を整備します。
- 保健・福祉の情報とサービスの拠点を拡充します。
- マスコミ各社の情報発信エリアとして整備します。

#### 京橋・千日前周辺ゾーン

- 京橋朝市のにぎわい活動を盛り上げ、楽しく集える場所を充実します。
- シルバー世代向けの居住施設を整備します。

#### スポーツゾーン

- 学生の参画によるまちづくりを推進します。
- 大学と連携し市民に学びと交流の場を提供します。

#### 西川緑道公園周辺の再開発

ESDの理念を意識し、誰もが楽しめる表現の場にするため、市民協働で整備・充実を図ります。

#### 回遊性の向上

各ゾーンに駐車場を確保、公共交通の利用促進を図ります。徒歩や自転車で移動できるまちづくりを推進します。

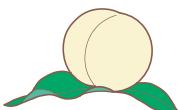
#### 食の開発

岡山を代表する食材を活かした食を開発し、あらゆる世代が楽しく食事ができる場を創造します。

#### 利用者目線を活かす

わかりやすい案内板を設置し、回遊する仕組みを盛り込んだ観光パンフレットを作成します。





## … プラン2の重点施策項目 …

プラン2



### 「日本一子育てしやすいまち、女性が働きやすいまち・OKAYAMA」の創生



#### 女性の多様な就労を推進

多様な働き方を支援するために、情報収集と総合的な相談ができる窓口の設置を推進します。また子育てや保育園の情報提供と相談が受けられる、機能と拠点を整備します。それぞれに専門のコーディネーターの配置も推進します。

さらに、ワーク・ライフ・バランスの推進などを図る「女性の就労サポートプラン」の策定に向けた取り組みを推進します。

放課後児童クラブは、対象が6年生までに拡大されるため、活動スペースの確保に向け余裕教室の確保を図ります。

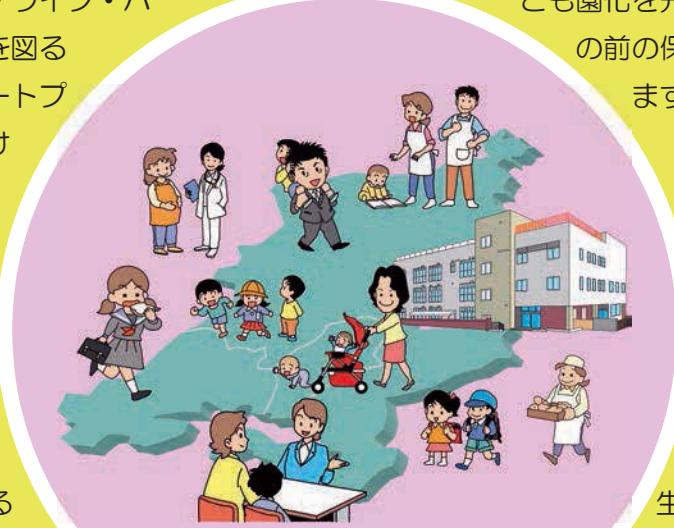
一方、クラブ運営のあり方も見直しが必要です。岡山市として質の担保に向けた運営や評価の基準を明確に示す必要があります。また、人材の確保には保険等雇用条件の課題があることから、運営主体の法人化を促進します。

#### 放課後児童クラブの質・量の改革

#### 保留児童（待機児童）ゼロを目指して

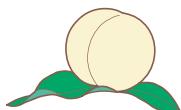
保育の保障は、男女がともに働く社会の基幹となる行政施策です。

「保留児童ゼロ」こそ、子育ての安心を高め、活力ある岡山の未来を創生する源です。特に岡山市は市立幼稚園が極めて多いという特徴を活かし、市立幼稚園の認定こども園化を先行して推進し、目の前の保留児童解消を図ります。



誰もが自分の人生の主役として、生き抜いていくための学力が大切です。「全国学力・学習状況調査」の結果を、一人ひとりの個性・能力・適性を伸ばすとの視点で積極的に活用するよう求めていきます。また教師自身が自分の授業改善のための資料とすること、さらに教育委員会が市全体の傾向をつぶさに見ることによって、教育課程改編に活用することを促進します。

#### 一人ひとりに未来を拓く学力の向上



# ... プラン3の重点施策項目 ...

プラン3



## 岡山市内の多種多様な既存施設を活性化する

### 「市民協働ネットワーク」の構築

#### 公民館の多機能化と協働拠点の設置

岡山市の公民館は複合化、多機能化により、多様な市民ニーズに応えることが可能な施設です。このことは、民間との連携による市民の利便性向上の観点からも積極的に推進します。全国の政令指定都市の中で、岡山市のみ設置されていない、市民活動や市民協働の取り組みを支援するため、センター機能を有した施設創りに取り組みます。

#### 市民と行政を結ぶシステムの構築

利用者の目線から公共施設の複合化・多機能化を推進し、市民と行政を結ぶ「市民協働支援システム」の構築に努めます。

さらに、多くの市民が所有するスマートフォンを利用して、市民と行政の距離を縮めるモバイル・ガバメントを推進します。

また、市内に数多く出店しているコンビニとの連携を深め、行政サービスの提供を拡充します。

多様な課題、市民ニーズに対して、すべてを行政任せにすることは困難です。行政と市民が対等な立場で連携し、課題解決を進める取り組み「市民協働」が全国で進んでいます。その新たな担い手はNPO法人等の非営利団体が中心です。民間企業との連携もあります。その推進、支援のために、現在の「岡山市協働のまちづくり条例」を改正します。

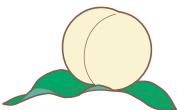
#### NPOなど新たな公共の担い手を支援



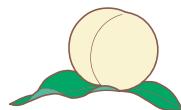
岡山市は他都市と比べて気候条件の良さから、災害の少ない地域と言われています。しかし、個人では防げない様々な危機（大規模災害やテロ、事件・事故等）が存在します。

それらに対応できる「自助・共助・公助」の体制の充実に取り組みます。また、市民の防災意識の高揚を目指し、災害時に必要な知識を学べる、体験できる防災センターの設置を推進します。

#### 危機管理体制の充実



# 岡山市民未来創生プラン実現に向けて



## ESD岡山モデルの発信を



### 岡山駅を起点とする「OKAYAMAビッグプレイゾーン」の再開発

- ◆わかりやすい案内板を設置し、楽しく回遊できる観光パンフレットを作成します。
- ◆岡山を代表する食材を活かした食を開発し、楽しく食事ができる場を創造します。
- ◆ESDの理念を意識した再開発を推進し、西川緑道公園を誰もが楽しめる表現の場とするため、市民協働で整備・充実に取り組みます。



### 「日本一子育てしやすいまち、女性が働きやすいまち・OKAYAMA」の創生

- ◆女性が就労継続できるように総合相談窓口を設置します。女性の企画で自由なトークの場をつくり、働く女性の意見や要望を聞く「ESDカフェ」を開催します。
- ◆認定こども園や多様な施策を展開し、保留児童という名の待機児童を解消します。
- ◆地域の子育て支援拠点を拡充し、再就職に向けた相談窓口と相談員を配置します。
- ◆健やかな成長・発達を支える「子ども医療費」無料化を拡充します。



### 岡山市内の多種多様な既存施設を活性化する「市民協働ネットワーク」の構築

- ◆公民館を地域のESD活動を支援する多機能情報センターにし、多様な市民がまちづくりに参画できる仕組みを構築します。
- ◆ESD活動を推進する「市民協働センター」を設置します。
- ◆ESDに関わる情報を収集・整理・提供するシステムとネットワークを構築します。